



にちなんっ子の体格、体力・運動能力は？

1 にちなんっ子の体格

学年	日南				学年	日南				学年	日南			
	日南	全国	差	差		日南	全国	差	差		日南	全国	差	差
身長	小1	1164	1166	▲0.2	体重	小1	21.4	21.3	0.1	座高	小1	65.8	64.8	1.0
	小2	1237	1244	▲0.7		小2	25.7	23.9	1.8		小2	68.4	67.6	0.8
	小3	1262	1282	▲2.0		小3	25.3	27.1	▲1.8		小3	69.8	70.2	▲0.4
	小4	131.8	133.6	▲1.8		小4	28.3	30.4	▲2.1		小4	72.3	72.6	▲0.3
	小5	137.8	139.0	▲1.2		小5	31.1	34.3	▲3.2		小5	73.5	75.0	▲1.5
	小6	144.5	145.0	▲0.5		小6	38.6	38.3	0.3		小6	77.6	77.6	0.0
中1	154.6	152.3	2.3	中1	44.8	43.9	0.9	中1	81.6	81.2	0.4			
中2	158.3	159.5	▲1.2	中2	49.6	48.8	0.8	中2	84.4	84.8	▲0.4			
中3	164.3	165.0	▲0.7	中3	51.9	54.0	▲2.1	中3	87.4	88.1	▲0.7			

学年	日南				学年	日南				学年	日南			
	日南	全国	差	差		日南	全国	差	差		日南	全国	差	差
身長	小1	113.6	115.6	▲2.0	体重	小1	20.3	20.9	▲0.6	座高	小1	65.0	64.4	0.6
	小2	120.2	121.6	▲1.4		小2	22.5	23.5	▲1.0		小2	66.9	67.3	▲0.4
	小3	125.6	127.3	▲1.7		小3	25.2	26.4	▲1.2		小3	68.7	69.9	▲1.2
	小4	133.7	133.6	0.1		小4	29.5	30.0	▲0.5		小4	73.4	72.8	0.6
	小5	140.6	140.1	0.5		小5	35.2	34.0	1.2		小5	76.0	75.8	0.2
	小6	143.9	146.8	▲2.9		小6	36.4	39.0	▲2.6		小6	78.3	79.3	▲1.0
中1	149.1	151.8	▲2.7	中1	43.1	43.7	▲0.6	中1	81.4	82.1	▲0.7			
中2	153.0	154.8	▲1.8	中2	48.6	47.1	1.5	中2	83.9	83.8	0.1			
中3	155.2	156.8	▲1.6	中3	50.5	49.9	0.6	中3	84.9	84.9	0.0			

身長は中1男子、小4・小5女子は全国を上回っています。体重は、小1・小2・小6・中1・中2の男子、小5・中2・中3女子が全国を上回っています。座高は、小1・小2・小6・中1の男子、小1・小4・小5・中2・中3の女子が全国を上回っています。全体的に身長が全国平均を下回っているのと女子の体重が軽い傾向なのが特徴です。



2 小学生の体力・運動能力について

○合計得点は、全国平均を上回っている学年男女がほとんどです。

○県内最高値・県内最低値を出した種目は、以下の表のとおりです。

県内最高値	4年男子上体起こし	1年男子長座体前屈	2年男子長座体前屈	5年男子長座体前屈	2年男子立ち幅跳び
	4年男子立ち幅跳び	5年男子立ち幅跳び	6年男子立ち幅跳び	4年男子ボール投げ	4年男子合計得点
県内最低値	2年女子握力	3年女子長座体前屈	6年女子長座体前屈	1年女子立ち幅跳び	1年女子ボール投げ
	1年男子シャトルラン	1年男子ボール投げ	6年女子上体起こし	1年女子シャトルラン	2年女子シャトルラン
	4年女子シャトルラン	6年女子50m走	—	—	—

○県内最高値をこれだけ出したのは今までにないことです。この要因を分析したいと思います。

3 小学生の種目別の結果について

○握力：2年・5年・6年の男子は平均以上です。女子は、全学年とも平均以上です。

○上体起こし：2年・4年・5年の男子、1年・2年の女子は平均以上です。4年男子は県内最高値です。

○長座体前屈：6年男子以外は全国平均を上回っています。なお、1年・2年・5年の男子、3年女子は県内最高値です。

○反復横跳び：3年・5年男子以外は平均を上回っています。

○シャトルラン：3年・4年の男子、3年女子は平均以上です。

○50m走：2年・5年の男子、1年・3年の女子は平均以上です。

○立ち幅跳び：1年男子を除き平均以上です。1年・2年・5年の女子は平均以上です。なお、2年・4年・5年・6年の男子・1年女子は県内最高値です。

○ボール投げ：2年・3年・4年・6年の男子、1年・2年・4年・5年・6年の女子は全国平均以上です。1年女子は県内最高値です。

4 中学生の体力・運動能力について

○合計得点は全学年男女とも全国を下回っています。1年男子は、県平均を上回っています。

5 中学生の種目別の結果について

- 握力・上体起こし・シャトルラン・50m走・立ち幅跳び：全学年の男女とも全国平均を下回っています。
- 長座体前屈：1年女子は全国平均を上回っています。
- 反復横跳び：3年女子は全国平均を上回っています。
- ボール投げ：1年・2年男子、3年女子は全国平均を上回っています。



6 小中学生の概要について

- 合計得点は小学生では全国平均を上回っている学年が多いですが、中学生になると全国平均を下回っています。原因としては、運動をする生徒としない生徒の二極化が見られることです。そのため、中学生では、肥満傾向が全国に比べて高い傾向にあります。
- 長座体前屈・反復横跳び・ボール投げは、小中学生とも全国平均を上回っている学年男女が多いのが特徴です。にちなんっ子の得意種目になっています。逆に、シャトルランは全国平均を下回っている学年が多いのが特徴です。バス通学により、歩く距離が極端に減っていることが影響しているものと考えます。
- ボール投げは全国では毎年最低の数値を出していますが、日南町の子どもたちは、良い記録を出しています。毎日のボール遊びやスポ少活動・部活動等が影響しているものと考えます。



7 運動習慣等の調査について

□合計得点と相関関係のある運動習慣等を分析してみると、

小学校	
①運動が得意	②運動部の所属
③体育の授業は楽しい	④走・跳の運動ができた
⑤ゲームができた	⑥ゲームが楽しかった
⑦入学前に家の人と運動遊びをする	
⑧入学前にいろいろな運動遊びをする	

中学校	
①運動好き	②長期休暇での運動
③授業は楽しい	④陸上競技が楽しい
⑤実技ができたり、楽しいと感じたり(女子)	
⑥肥満度(男子)	⑦自主的に運動したい

上記の表のような項目があがっています。まずは学校として、体育の授業が楽しく、そして、できたという成就感・満足感を得させることが、運動好きの子どもを育てる一歩のようです。

また、小学校入学前の幼児期にいろいろな運動遊びや親と一緒に運動遊びを盛んに行っていたお子さんは体力・運動能力が高い傾向にあることが文部科学省の分析で明らかになりました。

例えば、ふとんの上で「でんぐり返し」等、ごろごろころがる運動をやっていた子とそうでない子とでは、小中学生になってからの鉄棒運動やマット運動で差がでてきます。幼児期に、家庭でも普段から体を動かす遊びをいろいろやらせてあげましょう。



また、外遊びが重要なことも文部科学省の分析でわかっています。はっきりとは言えませんが、日南小学校が全国平均を上回っているのは、各保育園での毎日の裏山を使った運動が効果をあげているのかもしれない。家庭での日々の生活でも、運動遊びをさせてあげましょう。

中学生は、二極化傾向だと考えられます。体育授業以外の運動は全然していないと答えた中学生は、やはり、得点が低い傾向にあります。

「1時間以上の運動習慣がある児童生徒」「朝食を毎日食べている児童生徒」は、合計得点が平均を上回る割合が高いという分析もできています。また、「テレビ視聴する時間が長い児童生徒」「パソコンや携帯電話を利用する時間が長い児童生徒」は、平均を下回る傾向にあります。ぜひ、ゲーム等メディアの長時間使用をやめ、外遊びや運動に興じてほしいものです。

※先日の参観日の講演会で小学校の数値が高かった要因がわかりました。情報紙に掲載したいと思います。